

# 奨学生願書

該当する□に✓してください。

青英事業(口緊急)

奨学事業

※印の欄は該当のものを○で囲んでください。

学校名(高校等予約出願者は中学校名、大学等予約出願者は高校名を記入)	※全日制 定時制	昼間部 夜間部	学 年 年
------------------------------------	-------------	------------	----------

正規の最短修業期間 (予約出願者は第一志望校について記入)	※学校種別、通学種別、奨学金月額、は、該当するものを○で囲んでください。 (予約出願者は第一志望校について○)				
平成 年 月 入学  平成 年 月 卒業 (在学期間 年)	※学校種別 国公立 私立	※通学種別 自宅 自宅外	※奨学金月額(高校)		※奨学金月額(大学)
			18,000円	10,000円	41,000円
			23,000円	10,000円	
			30,000円	20,000円	10,000円
			35,000円	20,000円	10,000円

フリガナ	住所 〒 -	(※自宅・学生寮・下宿・アパート・その他( ))
本人氏名		
※男・女 生年月日 昭和 年 月 日 平成	〒 - -	(携帯電話 - - )

フリガナ	住所 〒 -	
第一連帯保証人氏名		
※続柄:本人の父、母、その他( )	〒 - -	(携帯電話 - - )

同一生計の家族	続柄	氏名 (家計支持者は、□内に○)	※同居・別居の別	年齢	※所得の種類	収入・売上金額 (税込) 万円		所得金額 万円	
就学者を除く	<input type="checkbox"/>		同・別		給与・給与外・無収入				
	<input type="checkbox"/>		同・別		給与・給与外・無収入				
	<input type="checkbox"/>		同・別		給与・給与外・無収入				
	<input type="checkbox"/>		同・別		給与・給与外・無収入				
	<input type="checkbox"/>		同・別		給与・給与外・無収入				
所得金額合計						①			

就学者	続柄	氏名	※通学別	学 校 種 別		就学者控除額 万円	
				※国・公・私	※小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院		
本人							
			自宅・自宅外	※国・公・私	※小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院		
			自宅・自宅外	※国・公・私	※小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院		
			自宅・自宅外	※国・公・私	※小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院		
			自宅・自宅外	※国・公・私	※小・中・高・高専・専修(高等)・専修(専門)・短大・大学・大学院		
就学者控除額計						②	

特別な控除	父子・母子世帯	(一律99万円)	③	
	障害者等のいる世帯	(一人につき99万円)	④	
	長期療養者のいる世帯	(療養のため経常的に特別な支出をしている年間金額)	⑤	
	主たる家計支持者が別居している世帯(単身赴任など)	(一律71万円)	⑥	
	火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯	(日常生活を営むために必要な資材又は生活費を得るための基本的な生産手段(田・畑・店舗等)に被害があつて、将来長期にわたって、支出増又は収入減になると認められる年間金額)	⑦	
	控除額合計 (②～⑦の計)			⑧

控除後の所得額	(①-⑧)	⑨	
所得基準額	世帯人員 _____ 人	⑩	
充足率 (小数点第一位を四捨五入。マイナスの場合は、0とする。)	(⑨÷⑩×100)	⑪	%

注1 太枠内は学校で記入。

「奨学生募集要項」をよく読み、漏れなく正確に記入してください。

注1

奨学金を希望する理由	奨学金を希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することを詳しく記入してください。 (緊急出願者の場合は、下段も記入)

緊急出願者	事由発生年月日	平成      年      月      日 (発生日を証明する公的機関等発行の書類を添付すること)
	※理由 (○で囲む)	①家計支持者の解雇(会社倒産等)                      ②家計支持者の死亡・離別                      ③家計支持者の破産 ④病気・事故・会社倒産・経営不振その他家計急変により、世帯の家計が支出増大・収入減少 ⑤災害(火災・風水害・震災等)により、世帯の家計が支出増大・収入減少 ⑥他都道府県の奨学生であった者の家計支持者が転居したため奨学金停止

奨学金の状況	本人、親及び兄弟姉妹が本会の奨学金を受けたことがある場合、その内容を記入してください。	採用年度	学 校 名	氏 名	本人との続柄
※ 日本学生支援機構への出願の有無(予定を含め必ず記入) (大学等出願者及び高等専門学校のみ)				有 ( 第一種 ・ 第二種 ) ・ 無	

- ・日本学生支援機構の奨学金に採用された場合は、本会と日本学生支援機構のいずれかを選択していただきます。
- ・本会においては、日本学生支援機構との併給を禁止していることから、大学等を通して採用状況を照会することがあります。

上記の記載に相違はありません。貴会の奨学生として採用くださるようお願いいたします。

また、採用のうえは、貴会奨学金貸与規程に従い奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学金の返還についてもその義務を履行します。

以上、第一連帯保証人と連署して誓約します。

平成      年      月      日

本人氏名 (自署) Ⓜ

第一連帯保証人氏名 (自署) Ⓜ

公益財団法人 長崎県育英会理事長 様

※印の欄は該当のものを○で囲んでください。

②印鑑は印影の異なるものを押印。スタンプ印不可。

**注2 採用時には第二連帯保証人(第一連帯保証人と別生計で原則、長崎県内に居住し、返還開始時に65歳以下)が必要です。**

<個人情報の取り扱いについて>  
出願書類の個人情報は、採用に係る審査・選考・決定及び決定の通知に際し、貴会奨学金貸与規定等に従い使用されることに同意したうえで申し込みます。

学校担当者氏名	
---------	--